沖縄県ミニバスケットボール連盟
マンツーマン・コミッショナー報告用紙

1．担当者

コミッショナー氏名	コミッショナー氏名

2．大会情報

試合名		会場		平成　年　月　日（　）　コート 第 試合 （男・女）	
チームA				チームB	
コーチ				コーチ	

3．警告頻度

	黄色旗回数（チェック項目）	赤色旗回数（チェック項目）
チームA		
チームB		

【例】　チームA　黄色旗　3回　（何番　4、項目　7、10）　　チームA　赤色旗　1回　（何番　5、項目　7）

＝ チェック項目 ＝

項目	内 容
1	アイコンタクト、言葉のサイン、指差し等により誰とマッチアップしているか明確である。
2	マッチアップエリア付近からは、マンツーマンディフェンスを始めている。
3	マッチアップエリア以外において、ピックアップするディフェンスを行う場合は、スローインするオフェンスにマッチアップしている。
4	マッチアップエリア内のオンボールディフェンスは、ボールとリングの間に位置し、距離は1．5mである。
5	オフボールディフェンスは、ボールとマークマンが見えるか、感じられるポジションを取り、ボールやマークマンの移動と共に動いている。 ※フェイスガードで守る場合はその限りではない。
6	ヘルプサイドのディフェンスは、最低限片足はヘルプサイドに置いている。　※ヘルプまたはトラップに行く場合を除く。
7	オフボールのプレイヤーに対して数的優位な守り方をしていない。
8	ヘルプディフェンスのために一時的にポジションを変えた場合は、ヘルプディフェンス後は直ちにマッチアップが明確になっている。 ※オフボールのプレイヤーに対してトラップになっても構わない。
9	スイッチは、許される状況で行われ、スイッチ後は直ちにマッチアップが明確になっている。
10	トラップは、許される状況で行われ、トラップ後は直ちにマッチアップが明確になっている。

4．　コミッショナー反省　（振り返り）…どちらかに○を。

1．　特に特筆すべきことはなかった。

2．　以下の点が特に気になった。

5．　特記事項…MC主任と相談してご記入ください。…どちらかに○を。

1．　特記事項と思われる事例はなかった。

2．　特記事項と思われる事例があるので、報告したい。

MC主任氏名	

※報告用紙の流れ　　記入後⇒MC主任⇒技術委員⇒委員長
（特に問題がなければ、その日のうちで構いません）